

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスキッズ真由美ルーム和

		チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	1.利用定員が発達支援室等スペースとの関係で適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	人数に応じて幼稚園の共有スペースを使用している。	
	②	2.利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	子どもの様子に合わせて、個別トレーニングでも職員の人数を調整している。	
	③	3.生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所等の設備は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	100.0%	0.0%	0.0%		定期的に見直しを行っていく。
	④	4.生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	定期的な換気、空気清浄機の設置、消毒等を行っている。	
	⑤	5.必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	100.0%	0.0%	0.0%	園の共有スペースを個別で使用したり、幼稚園の園庭（共有スペースの1つ）を使用し、気持ちの発散を行っている。	
業務改善	⑥	6.業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	日々、職員全員で振り返りを行い、次の目標を話し合っており共有している。	
	⑦	7.保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	評価表だけでなく、常日頃からFBや電話、面談などで保護者様からのご意見やご相談を聞く機会を設けている。	評価表の内容を真摯に受け止め、職員間で会議を行う等、改善策を検討している。
	⑧	8.職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	職員間で日々振り返り、情報共有する時間を設け、改善に繋げている。	
	⑨	9.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0.0%	0.0%	100.0%		
	⑩	10.職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
適切な支援の提供	⑪	11.適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	⑫	12.個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	保護者様のニーズを詳しく聞けるよう、アセスメントシートに記入していただいた上で、直接お話を伺う機会を設け、すり合わせできるようにしている。	
	⑬	13.児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	個別支援計画策定会議を実施し、支援の方向性についての共通理解を図っている。	
	⑭	14.児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	日々振り返りや、トレーニングの内容の共有を職員間で行い、その子にあった支援を考案できるようにしている。	
	⑮	15.こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	⑯	16.児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	⑰	17.活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	⑱	18.活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	⑲	19.こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	⑳	20.支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	㉑	21.支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスキッズ真由美ルーム和

チェック項目		はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22,日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	23,定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	24,障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	相談支援事業所の相談支援専門員の担当者とは必要に応じて電話で連絡を取り合ったり、直接お会いして話す機会を設けている。	
	25,地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.0%	0.0%	0.0%	併設されている幼稚園と日々連携が取れるよう体制を整え、保健・医療機関とも連携を図っている。研修に参加することで多職種の関係機関の人と交流する機会を設けている。	
	26,併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	園に併設されているため、会議や共有ノート等で園の先生と情報共有する機会を設け、支援に活かしている。	
	27,就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	28,地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	100.0%	0.0%	0.0%		必要に応じていつでも連携がとれるよう、体制を整えていく。
	29,保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	100.0%	0.0%	0.0%	併設されている幼稚園の子供たちの交流や、地域の公園、図書館などに行く機会を設けている。	
	30,日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	見学の機会を設けたり、FBで直接お話ししたり、電話などで連絡を取り合っている。見学に来れない保護者様には電話やメール等で情報共有している。	
	31,家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	トレーニングに参加していただき、子どもへの関わり方等を実践する機会を設けている。必要に応じて相談・助言・情報共有を行っている。市や県で開催している研修の案内を掲示したり手紙で配布し、情報共有を行っている。	
保護者への説明責任等	32,運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	契約時に直接説明する機会を設けている。質問等があればその都度お答えしている。	
	33,児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	0.0%	アセスメントシートを記入後、少し時間を空けてから面談の機会を設けている。また個別支援計画の更新時にも最終的に確認し、すり合わせが出来るようにしている。	
	34,「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	35,定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	振り返り、支援の参加・見学、面談等、定期的に助言等を行える機会を設けている。	
	36,父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	余暇時間を通して交流する機会を設けている。	契約者数が増えて、全員が一度に集まる機会が難しくなってきたので、保護者同士で交流できるイベント回数を増やしていきたい。
	37,こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	38,定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	Instagramでトレーニングの内容を定期的に発信している。	
	39,個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	40,障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%		

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラスキッズ真由美ルーム和

		チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	㉑	41,事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0.0%	100.0%	0.0%		現在事例がないため、今後検討していく。
	㉒	42,事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		十分であるか再確認をしていきたい。
	㉓	43,業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	トレーニングを通して行っている。	引き続き、十分であるか、確認していく。
	㉔	44,事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	トレーニング前に子どもの体調を視診している。契約時にアンケート実施して確認している。	
	㉕	45,食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100.0%	0.0%	0.0%	契約時にアンケートを実施して確認している。事業所での食事提供はないが、併設園の子どもに対しては幼稚園職員と情報共有している。	アレルギーに関しては、その都度保護者の方と話し合えるようにしていきたい。
	㉖	46,安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行	100.0%	0.0%	0.0%	事業所に加えて、併設されている幼稚園の訓練にも参加する体制を整えている。	
	㉗	47,こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	閲覧ファイルや掲示等で周知している。	十分であるか再確認をしていきたい。
	㉘	48,ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	報告書を作成し、職員間で共有し、改善案を話し合っている。	
	㉙	49,虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	虐待防止についての会議・研修を実施している。	会議や研修を行っているが、引き続き、理解を深めていく。
	㉚	50,どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	身体拘束については常に会議を行っている。必要に応じて保護者との面談を行い決定していく。	

※この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。